広報おおふなと
2026年11月号［No.1293］
令和8年（2026）11月20日発行（毎月20日発行）
発行　大船渡市企画政策部デジタル戦略課
岩手県大船渡市盛町字宇津野沢15番地
☎0192（27）3111

グルメ通信
おおふなとの
味めぐり
vol.12

海の幸、山の幸、まちの人の温かさが織りなす
“おおふなとの味”を紹介します。

味良し！人良し！景色良し！

お食事処　岬



甚石海岸の「えびす浜」を眺め、波音を聞きながら食事を楽しむことができる「お食事処　岬」。お店自慢の海鮮料理を求め、県内外からお客さんが訪れます。広報担当のおすすめは焼鮭といくらを一度に味わうことができる「親子丼」。数量限定の「まぐろの中落ち丼」や、あっさりしたスープに海産物がたっぷり入った「岬ラーメン」も絶品です。店主の熊谷弘信さんは「お客さんが喜んでくれるのが何よりもうれしい。おいしい海産物をたくさん食べてもらいたい」と意気込みます。

磯の香りと甚石海岸の絶景に触れ、おいしい海鮮料理と店員の皆さんの温かさに癒やされる、身も心も大満足できるお店です。

人気メニュー



親子丼



まぐろの中落ち丼



岬ラーメン

お食事処　岬（☎0192・29・3076）
- ■営業時間…11:00～17:00
- ■定　休　日…なし（正月休みあり）
- ■住　　所…大船渡市末崎町字大浜221
- ■駐　車　場…15台



広報おおふなとでお店の味を紹介しませんか？

この紙面に掲載する飲食店を募集中です。電話またはメールで応募してください。

▶**応募先**＝デジタル戦略課広聴広報係
（☎内線212／✉ofu_digi-sen@city.ofunato.iwate.jp）

編集後記

今月号の特集テーマのキャビアは、テレビの中でしか見ない「高級食材」というイメージがあったので、大船渡でキャビアが生産されていることがすごく誇らしく感じました。5ページの『コチョウザメ握り寿司（キャビア載せ）』の写真を見ながらお昼を食べていたのは秘密です。

今月の表紙は以前から「秋になったら必ず大窪山で紅葉を撮る！」と決めていたものです。夏に取材で大窪山に行ったとき、豊かな自然に圧倒され、紅葉の季節はいい写真が撮れると確信。ベストショットを求めて服を汚し、クマを警戒し、シカの鳴き声を聞きながら撮影しました。日常生活では目にできない一瞬を撮影できるよう、腕を磨きたいと思います。できれば、服を汚さずに。（今井）

UD FONT by MORISAWA



大船渡市
PRキャラクター
「おおふなトン」